

川崎市 令和2年度 予算概要説明会が開催される!

3月17日(火)川崎市第3庁舎大会議室において、「川崎市令和2年度 予算概要説明会」が開催されました。この説明会は、川崎地域連合・連合神奈川が申し入れた「2020年度に向けた政策・制度要求と提言」に対する検証の場と位置づけています。

連合神奈川から吉坂会長以下10名、川崎地域連合から藤吉議長以下16名、川崎労福協から小原会長以下2名が出席しました。



福田市長は、「昨年の台風19号による市内浸水災害の「緊急対応」として寄付金、災害ボランティア活動に感謝したい。また、新型コロナウイルスについては先行き不透明、1日も早い終息を願う」と挨拶しました。



挨拶をする福田市長

福田市長との意見交換では、自然災害対応の推進、就業支援、保育・子育ての整備、身近な交通環境の整備などの質問に対して回答を受けました。

連合神奈川 吉坂会長は、「新型コロナウイルスの影響で非正規含め働く者にとって様々な影響が出ている。“支えあい”という観点から川崎市と連携を図りながら課題解決をすすめていきたい。」と挨拶しました。



挨拶する吉坂会長

さらに、川崎地域連合 藤吉議長からは、総括として「昨年の台風被害に対しての特別予算を組んでいただいたことに感謝したい。また、予算確定後に、新型コロナウイルス対応などあらたな課題は山積しているが、住みよいまち、最幸のまちの実現を目指し頑張っていたきたい。」と挨拶しました。



挨拶する藤吉議長

